

寄付・寄贈

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。
(令和6年3月16日～令和6年8月31日)

株博明社様

株フレイムエッジ様

株大森工務店様

鈴木敏雄様

みんなの家 家族会様

木村憲治様

他匿名希望者 8名 (順不同)

寄付金(令和5年度)累計額 1,334,560円

寄付金(令和6年度)累計額 227,270円

総会及び決算報告

会員28名(委任状72名)の方々にご参加いただき、通常開催させていただきました。第1号議案の「令和5年度事業報告」についてや第2号議案の「令和5年度決算報告 監査報告」、第3号議案の「令和6年度事業計画(案)」、第4号議案の「令和6年度予算(案)」について説明を行い、皆様より可決承認されました。決算報告の事業活動収入につきまして、

共同生活援助の自立支援費等収入では医療連携体制加算Ⅳ型の算定で前期より増収となりました。生活介護でもこんふおーとからリアンへ利用者4、5名の配置変更や、利用者1名の区分変更、新規利用者2名の増加等により大幅に増収となりました。行動援護では、コロナ感染症のクラスターや従業員の退職、体調不良等の影響により稼働率が減少し減収となりましたが、短期入所では開所日数を下期で月2回増加した為、増収となりました。支

出につきまして、人件費では共同生活援助が按分の変更により専任・按分職員4名が減少した為、費用が大幅に減額となりました。生活介護では、定昇や按分率の変更、キャリア採用による職員の増員により職員報酬・諸手当が大幅に増額となりました。経費につきましては、前期のようなコロナ感染症に対する消耗品の購入や見舞金等の支払がなかった為、前期より大幅に減額となりました。以上の結果で、当期活動収支差額が1,172,046円となりました。

事業活動収支計算書		
(自)令和6年4月1日(至)令和6年3月31日		
勘定科目		本年度決算
事業活動収支の部	収入	
	自立支援費等収入	204,246,301
	補助事業等収入	3,049,000
	利用料収入	8,916,500
	地価改修交付金収入	30,877,452
	献金事業収入	843,201
	寄附金収入	3,312,560
	雑収入	2,411,215
	事業活動収入計(1)	243,676,229
	人件費支出	280,031,796
事業活動外収支の部	支出	
	事務費支出	29,631,176
	事業費支出	18,349,033
	設備償却費	14,062,245
	事業活動支出計(2)	242,164,250
	事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	1,511,979
	受取利息配当金収入	30,000
	繰越区分間繰入金収入	2,771,727
	事業活動外収入計(4)	2,801,727
	借入金利息支出	204,842
特別収支の部	収入	
	繰越区分間繰入金支出	2,771,727
	事業外雑損失	562,941
	事業活動外支出計(5)	3,338,610
	事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	-527,887
	経常収支差額(7)=(3)+(6)	1,044,122
	固定資産売却益(売却収入)	128,040
	その他の特別収入	25
	特別収入計(8)	128,065
	支出	
	固定資産売却損・処分損(売却原価)	1
	その他の特別損失	140
	特別支出計(9)	141
	特別収支差額(10)=(8)-(9)	127,924
	当期繰越活動収支差額(11)=(7)+(10)	1,172,046
	前期繰越活動収支差額(12)	167,067,061
	当期繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	168,239,107
	次期繰越活動収支差額(14)=(13)+(14)-(15)-(16)-(17)	168,239,107

貸借対照表	
令和6年3月31日 現在	
資産の部	
流動資産	345,525,834
現金	752,296
預金	87,988,297
未収金	270,092,812
貯蔵品	111,417
立替金	1,115,192
前払金	5,956,890
固定資産	361,037,058
基本財産	319,925,036
建物	183,653,954
土地	136,271,082
その他の固定資産	41,112,052
建物外償却費	8,189,434
構築物	749,007
車両運搬具	7,427,531
器具及び備品	4,094,879
建設仮立金	20,141,131
資産の部合計	727,662,872
負債の部	
流動負債	246,821,238
未払金	246,288,894
預り金	332,414
固定負債	29,032,090
設備資金借入金	29,032,090
負債の部合計	275,853,238
純資産の部	
基本金	218,750,497
3号基本金	218,750,497
その他の備立金	46,030,000
人件費積立金	16,000,000
修繕積立金	15,000,000
備品等購入積立金	15,000,000
次期繰越活動収支差額	168,239,107
次期繰越活動収支差額	168,239,107
(うち当年度活動収支差額)	1,172,046
純資産の部合計	452,009,574
負債及び純資産の部合計	727,662,872

編集後記

9月に入り、少しずつ秋の気配が感じられる季節となりました。今回も私たちの機関紙をお手に取っていただき、誠にありがとうございます。皆さまのおかげで、私たちの活動がますます充実したものとなっています。今号では、施設長や昇格職員、新入職員のご挨拶など、新年度ならではの内容を掲載しております。また、前年度よりご利用いただいている新規利用者様2名のご紹介もさせていただきます。新しい仲間が増え、さらに活気づいてまいりました。これからの季節、涼しさが増し、心地よい日々が続くことを願っております。どうぞよろしくお願いいたします。(森・池田)



特定非営利活動法人 だんでらいおん

たんぽぽ通信

令和6年秋号

No.42

障がいの重度化・高齢化、親の高齢化に対応できる
共生型の施設作り及び地域社会を目指して

発行元：特定非営利活動法人
だんでらいおん
発行責任者：久保 哲哉
〒546-0023
大阪府東住吉区矢田5-9-8
TEL：06-7668-1101
発行日：令和6年9月25日

施設長挨拶

生活介護及び相談支援事業 施設長 栗根 亮



今年度より、生活介護事業及び相談支援事業を管理させていただくことになりました。10年振りに生活介護に携わる形となりますが、今年度は利用者様のニーズに寄り添った質の高いサービスの提供を目標に『当事者の会』の運営をはじめ、様々な場面で利用者様の自己選択・自己決定の機会を積極的に取り入れ、利用者様の声をしっかりと受け止め、そのニーズに全力で応えていきます。また、近年の物価高騰の影響で、給食などの食費負担も徐々に上がっているため、食事提供体制加算を活用して、利用者様の費用負担の軽減へ

と繋げていきます。

相談支援事業においては現在、利用者様のご家庭や各事業所での状況確認を積極的に行い、情報収集、課題分析を随時行っています。必要に応じて通院に同行して、医師にご本人の主訴や情緒面などの情報提供を行い、服薬調整をしていただいています。グループホームへの入居を希望される利用者様に関してはグループホーム見学に同行して体験入居に繋がっています。今後も利用者様の様々なニーズにいち早く応えられるよう、事業所間や医療との連携、新たなサービスの情報収集など、積極的に取り組んで参ります。

また、施設長として、人材育成や各事業の経営改善、将来的な事業展開など、広い視野を持って、法人の発展に貢献出来るよう尽力して参ります。今後も何卒、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

施設長挨拶

共同生活援助及び居宅介護、短期入所事業 施設長 森 正明



今年度から主な管轄が「共同生活援助」「居宅介護」「短期入所」へと変更になりました。「共同生活援助」では、法人にICTに高い関心を持ち、長けている職員がおり、見守りカメラやセンサーマットなどICT技術を取り入れています。またIoTにも力を入れスイッチボットを導入し「照明やエアコンの自動制御」をすることで、利用者様が安心して過ごしていただけるよう、また、より快適に過ごしていただけるよう努めていきます。

また令和6年度報酬改定によって「地域連携推進会議」の開催と事業所見学(おおむね年1回以上)が義務となりました。(令和6年度は努力義務、令和7年度以降は義務)単に義務化されるから会議を行うのではなく、地域の方々(町会長さんや地域の福祉事業所を想定)にだんでらいおんを見ていただいて、色々なご意見をいただき、利用者様の生活がより安心して快適になるような有意義な会議にしていきたいと思いますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

「居宅介護」では、これまでコロナの影響で制限されていた活動を再開し、様々な場所への外出を通じて、利用者様および職員の経験拡大を図り、利用者様の選択肢の幅を広げたり、職員の知識・技術の向上に繋がっていきます。(OJT研修として4月に京都水族館、5月に神戸どうぶつ王国に行きました。)

「短期入所」については、グループホームへの移行準備として事業移行準備委員会を立ち上げグループホーム化へ向けての意見交換、議論を行っていきます。また連泊の機会を設け、利用者様、家族様に意向調査を行って参ります。今後もだんでらいおんの発展に尽力して参りますので、引き続きご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

しょうかくしよくいん あいさつ
昇格職員 ご挨拶ほうじんほん ぶ ほん ぶ ちょうだい り
法人本部 本部長代理
かわばた ともゆき
川端 友之

この度、4月1日より本部長代理に就任させていただくこととなり、非常に光栄であると同時に、重責に身が引き締まる思いでございます。

これからも、法人理念である「親亡き後、安全で安心して過ごせる施設づくり」のもと社会福祉法人化に向けての経理関係の準備や、職員の皆様が長く続けていきたいと思えるように、提案や直接ご意見をいただき改善可能なところは進めていきたいと思ひます。また、新たに必要 ICT の環境があれば、知識が豊富でこれまでの実績もある総務職員と協力して進めていきたいと考えています。これからも、皆様の御期待に添うべく一層の努力をいたす所存でございますので何卒倍旧の御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

かん り しょうくしゅうにん あいさつ
管理職就任のご挨拶きょうどうせいかつえんじょ じ ぎょうしよ しゅにん
共同生活援助事業所 主任
やなぎさわ まさひろ
柳澤 正博

この度4月1日より主任に就任しました。今まではグループホームでの業務をメインにさせていただいていましたが、今年度からは居宅介護事業所の業務にも携わることとなりました。利用者様の思いやご要望に答えられる様、余暇に楽しく外出していただける様に支援して参ります。管理職という職責の重大さに戸惑っておりますが、職員一丸となって利用者様、家族様の想いを大切に施設を目指していきたいと思ひます。また、地元住民の皆様からも信頼される施設となれるよう、矢田河原田公園の清掃など町会行事への積極的な参加や、だんでらいおんの地域連携推進会議などにも出席していただくことで、これまで以上に交流を深めていきたいと思ひます。

今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

かん り しょうくしゅうにん あいさつ
管理職就任のご挨拶せいかつかい こ じ ぎょうしよ しゅにん
生活介護事業所 主任
にし かつ まちる
西方 守

このたび、生活介護事業所こんふおーとの主任に就任いたしました。このような重責に身の引き締まる思いです。これまでの仕事に対する在り方を見直す良い機会に恵まれ、感謝しております。私の今までの福祉の仕事の経験と、だんでらいおんで積み重ねた経験を生かして、利用者様、家族様に安心していただけるよう、これからもひとつひとつ丁寧な支援を心がけて参ります。現在、行事、レクリエーションでは行き先、昼食などを利用者様ご自身で選んでいただいております。しかし、日々の活動においては、各利用者様に合った内容を職員が考えていることが多いので、今後、利用者様本人が好きなことやしたい活動をもっと取り入れるために選択肢を増やし、自己決定できる環境の向上に努めて参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

は な み
お花見
レクリエーションせいかつかい こ じ ぎょうしよ
生活介護事業所こんふおーとみ ぶ し えんいん
壬生 支援員

令和6年4月5日(金)、錦織公園でお花見レクリエーションを開催しました。前日までは雨模様で天気が心配でしたが、当日は快晴で絶好の花見日和となりました。昼食は「12マス弁当」を選んで注文し、用意したビニールシートに座り、桜を見ながら利用者様、職員みんなでいただきました。おかずの好き嫌いのある利用者様も12マスの中から好物を見つけて食べられたり、あっという間に完食されたりと、お花見での食事をそれぞれに味わっています。

午後からのレクリエーションでは「シャボン玉」をしました。今回、シャボン玉を作るに際し、「電動バブルマシーン」を用意しました。勢いよく出てくるシャボン玉はとても綺麗で、見て、触って、思い思いに楽しまれています。「風船バレー」では、参加者全員が熱心に取り組み、笑顔も多く楽しいひとときを過ごしました。また来年も皆様が一同に会すお花見を開催したいと思ひます。

しん き り ようしやさま しょうかい
新規利用者様のご紹介はまだ たいしん
濱田 泰慎 さん

令和5年11月から、ハピネス班に通われています。

朝のお迎え時から笑顔で送迎車に乗られ、職員からの挨拶にも「おはよう」と満面の笑みで返答してくれています。月・火曜日の利用ですが、内職作業や外の活動(散策・ドライブ・館内散策・ボスティング等)の声掛けの際は関わりの一環で「いやや」の言葉が第一声にあります。2回目の声掛けでは「はい」とご自身で切り替えて参加されています。また、余暇の時間では大好きなYoutube(お母さんと一緒に)を見て歌うことや、体を揺らしてリラックスもされています。週2回の利用ですが、新しい班や環境にも慣れてきているので、色々な経験や体験をしていただけるように支援していきます。

きよはら まさとし
清原 雅功 さん

令和6年2月から、ひだまり班に通われています。朝のお迎え時は「おはよう」「ありがとう」と職員に伝えて気持ちよく送迎車へ乗る姿が見られ、意欲的に通所されています。また、得意な絵を活かし、困りごとや要望はホワイトボードなどに描いて表現して伝えられています。新しい環境に戸惑われることもありますが、ご本人の意思に寄り添いながら情緒の安定を図り、ゆっくりと社会参加(地域清掃・チラシの投函等)や色々な活動(創作活動・内職作業・散策等)をして頂くことで、充実した日常生活が送れるように支援していきます。





・No.42・

特定非営利活動法人 だんでらいおん

たんぽぽ通信

令和6年
あき・秋・特別号

—— 障がいの重度化・高齢化、親の高齢化に対応できる

共生型の施設作り及び地域社会を目指して ——

発行元：特定非営利活動法人

だんでらいおん

発行責任者：久保 哲哉

〒546-0023

大阪府東住吉区矢田5-9-8

TEL：06-7668-1101

発行日：令和6年9月25日



しょうかくしよくいん あいさつ
昇格職員 ご挨拶



せいかつかい こ じぎょうしょ ふくしゅにん ちよう しんこう
生活介護事業所 副主任 張 振巧



令和6年4月より、副主任へ昇格致しました張と申します。今年度から「当事者の会」の担当もさせて頂き、今後より一層利用者様のニーズに応じた支援を行い、法人理念のその人がその人らしく過ごせる施設を大事に日々の支援に努めて参りたいと思います。また、介護知識と技術の向上に努め、現場の中心になり、チームを引っ張っていけるように頑張りたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

たん きにゅうしょ じぎょうしょ ふくしゅにん なかわら ゆみ
短期入所事業所 副主任 中村 優公



今年度から副主任へ昇格した中村優公です。入職してから上手いかず、躰きもあり前へ進めなかった時も「毎日を楽しむ」「楽しんでいただく」を心に刻み支援してきました。毎日、利用者様と向き合った結果、関係が深まり、利用者様の笑顔に助けられ楽しく過ごすことが出来ています。今回、副主任に昇格することになり、今まで培ってきた技術や考え、支援を後輩達に伝えていき、職員一同、力を合わせより良い支援を行っていきたいと思います。また、支援のスキルアップ・知識を深め、副主任という名に恥じないよう努めて参りますので、何卒よろしくお願い致します。

ほうじんほんぶ ふくしゅにん いけだ のぶひろ
法人本部 副主任 池田 信宏



この度は副主任という役を任せていただくことになりました。日頃から支えてくださっている皆様に深く感謝申し上げます。法人本部の事務員として勤務して参りましたが、支援に携わるすべての人にとって働きやすい職場を作っていき、それが利用者様にとってより良いサービスと安全安心に繋がっていくよう努めて参りたいと思います。また支援員としての役割を担うようになり、支援に対する楽しさや難しさを日々実感しております。新しい職員もたくさん増えてきた中で良い手本になれるよう精一杯頑張りますので、これからも変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

せいかつかい こ じぎょうしょ なかつか
生活介護事業所 中塚 リーダー



4月からなごみ班リーダーに任命して頂きました中塚と申します。日々、初心を忘れず、何事にも全力で取り組み、常に利用者様目線で、利用者様が楽しく色々な活動や経験を積める環境作りをしていき、より良い信頼関係を築いていきたいと思っています。1日1日を笑顔で終われるような班作りを目指していきます。家族様には安心して任せて頂けるように努めて参ります。リーダーとしてまだまだ未熟者ですが、今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



しょうかくしょくいん 昇格職員 であいさつ



せいかつかいご じぎょうしょ たかい 生活介護事業所 高井 リーダー



今年度より、ひだまり班のリーダーになりました、高井と申します。昨年5月に入職してから一年が経ち、日々の活動を通して様々な経験をさせて頂きました。これまでの経験も活かし、リアンのみならず、だんでらいおんを利用される全ての方が日々笑顔で楽しく利用出来るよう、利用者様一人ひとりの意思を尊重し、寄り添った支援が出来るよう邁進して参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

せいかつかいご じぎょうしょ みむら 生活介護事業所 三村 リーダー



今年度よりハピネス班のリーダーに就任致しました三村です。昨年9月に入職し、様々な経験を活動の内外でさせて頂きました。利用者様の意向を尊重し、特性に合った支援を行うことを第一に取り組みで参りました。今後はハピネス班だけではなく、だんでらいおんをご利用されている皆様に快く楽しんでお過ごしいただけるよう努力して参ります。まだまだ未熟ではございますが、精一杯リーダー職を努めて参ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

たん きにゅうしょ じぎょうしょ かど た 短期入所事業所 門田 班長



今年度から班長に任命頂きました門田と申します。利用者様には安全で楽しい時間を過ごしていただけるよう、隅々まで行き届いた支援を目指していきたくと思います。また日々の課題を常に利用者様の自線で考え、より良い信頼関係を築いていけたらと思います。まだまだ勉強不足ではありますが、視野を広げ、利用者様と共に自分自身も成長していけるように、持ち前の笑顔と忍耐強さで頑張ります。よろしくお願い致します。



しんにゅうしょくいん 新入職員 であいさつ



せいかつかいご じぎょうしょ しらいし 生活介護事業所 白石 支援員



今年、4月に入職致しました白石です。なごみ班配属となり入職から3ヶ月弱が経ち、少しずつですが利用者様との信頼関係が築けていると感じています。一年を通して利用者様の好きなことを知り、特性や特徴を理解して一人ひとりに合った支援を行い、その人がその人らしく過ごせるサービスの提供に努めていきます。よろしくお願い致します。

せいかつかいご じぎょうしょ たぶち 生活介護事業所 田淵 支援員



4月よりひだまり班の生活支援員として入職しました田淵と申します。3月までは学生として介護や福祉の勉強をし、高齢者施設や障がい者施設で実習させていただいていました。働くことは初めてなので、これまで学んできたことを活かしながら、先輩職員の方々と利用者様から色々なことを学んで自分の力にしていきたいと思います。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。